

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019年度)

専門分野区分	ヒューマンスキル	科目名	ゼミナールI				科目コード	TL001A1		
配当期	通期	授業実施形態	通常・集中				単位数	2単位		
担当教員名	山口 雅樹	履修グループ	1D(JN/JT/KN/KS)				授業方法	講義		
実務経験の内容	<p>日本ヒューレットパッカード、シスコシステムズにて、16年間 大手製造業等へのサーバ、クライアントPC、ネットワークシステムの提案を行ってきた。2009年より現職の大阪情報コンピュータ専門学校の情報システム部門の責任者として、PC 700台/サーバ/ネットワーク機器の導入企画、リプレース、保守運用を行っている。クラウドシステムでは、G Suite/Google App Engine (GCP) や、Microsoft Office365の導入を行ってきた。また、Firewallの構築技術や、Cisco Systems ネットワーク機器の設定、情報セキュリティ・リテラシー教育、プログラミング教育 (JAVA/C/オブジェクト指向プログラミング) に携わっている。</p> <p>・保有資格 ISC2 CISSP,SSCP(米国のセキュリティプロフェッショナル認定 2018年6月) Cisco CCNA CyberOps (2019年3月取得) 情報処理推進機構 情報処理安全確保支援士(登録第004907号)、応用情報技術者、基本情報技術者 情報セキュリティマネジメント</p>									
学習一般目標	<p>1年生におけるゼミナールIでは各種ワークシートや、キャリアデザインノートを使って、将来のキャリア形成について意識していく。3年次、卒業時の目標設定を行い、また、就職試験に役立つ一般常識や最新時事問題も取り上げる。また、数々のビジネス書などを読み合わせ、各種時事ニュースの確認を通じ、実社会での仕事の現場について具体的に紹介を行っていく。</p> <p>また、資格対策として、“情報セキュリティマネジメント” Cisco “CCENT/CCNA” に重点をおき、各種インターネット上のサイトを利用して勉強を行っていく。</p>									
授業の概要および学習上の助言	<p>専門学校の学生生活を通じて習得すべきことが2つある。1つは生涯学習のための学び方である。もう1つは学んだ内容を卒業後社会的活動に結び付ける方法である。専門学校ではそれぞれの分野を深く学ぶための専門科目が配置されているが、全分野に共通する社会人として身につけておくべき内容を学ぶのがゼミナールである。具体的には、これまでの学校生活を振り返り今後の目標を設定すること、スタディスキルを身につけることである。</p>									
教科書および参考書	<p>キャリアデザインノート、各種コンテンツ、さまざまな論文、ビジネス書 ※日経ビジネスや、日経コンピュータを通じて最新のIT関連の話題について確認していきます。</p>									
履修に必要な予備知識や技能	<p>ビジネス書、さまざまな論文など、指示を行います。 “学び続ける力” 池上 彰、“ラーニングパターン” 慶応義塾大学 “7つの習慣” “ザ・ゴール” “イノベーターのジレンマ”</p>									
使用機器	授業中に講師よりパワーポイントで資料の説明を行います。									
使用ソフト	マインドマップ									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標								
	2、3	多様性を理解し他者とコミュニケーションすることができる。								
	2、3、4	自分の考えや意見を言葉で表現することができる。								
	2、5	社会との関わりをについて理解を深めることができる。								
	2、3、5	自分の目標とする社会人像を説明することができる。								
達成度評価	評価方法	試験	クイズ 小テスト	レポー ト	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計	

	総合評価割合					50			50	100
	学部 D P	1.知識・理解								
		2.思考・判断				20				20
		3.態度				20				20
		4.技能・表現				10				10
		5.関心・意欲							50	50
評価の要点	評価方法		評価の実施方法と注意点							
	試験		試験は行いません。							
	クイズ 小テスト									
	レポート		KPT 作文 キャリアノートへの作文 ワークシートへの作文							
	成果発表 (口頭・実技)		ワークシート。 個人ワーク。グループワーク。							
	作品									
	ポートフォリオ									
	その他		出席状況 受講態度にて成績評価を行います。							

授業明細表(前期)

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1週	1年生の目標設定 自己紹介 入学時の目標、年間スケジュール確認 カリキュラムツリー提示	演習	
第2週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。 ※NotePC購入の勧め+環境構築 ※Gmailの転送 ITリテラシー	演習／面 談	
第3週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第4週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。 ※ラーニングパートナー (慶応大学)	演習／面 談	
第5週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。 ※7つの習慣	演習／面 談	
第6週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第7週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第8週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第9週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第10週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第11週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第12週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第13週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第14週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	

授業明細表(後期)

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1週	3年生の目標設定 自己紹介 入学時の目標、年間スケジュール確認 カリキュラムツリー提示	演習	
第2週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。 ※NotePC購入の勧め+環境構築	演習／面 談	
第3週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第4週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。 ※ ラーニングパートナー (慶応大学)	演習／面 談	
第5週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。 ※ 7つの習慣	演習／面 談	
第6週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第7週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第8週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第9週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第10週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第11週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第12週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第13週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	
第14週	連絡事項。クラス行事企画。個別面談、資格 対策、就職活動支援。	演習／面 談	

